

区分	☒ 新規 ☐ 再提案 (・ ・ 第 回総会； 市)																												
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他 ()		分野	☒ 総務文教 ☐ 社会環境 ☐ 経済 ☐ 危機管理建設																									
要望先	☒ 国	担当省庁	文部科学省																										
	☐ 県	担当部局																											
	☐ その他	名 称																											
件名	4 公立小中学校施設整備のための予算確保について																												
提案市	長野市・中野市																												
提案要旨	公立小中学校施設の老朽化や長寿命化対策及び冷房設備の整備やトイレ改修に係る国における財政措置について、必要な財源を継続して確保するとともに、公立学校施設整備費負担金、学校施設環境改善交付金の対象事業の拡大や算定割合の嵩上げ等の拡充を図ることを強く要望する。																												
提案理由	学校統合整備事業については、期限等が設けられていることから、その整備に係る財源の確保が大きな課題となっているため、早急に補助基準の緩和や基準単価の引き上げを求めるもの。 公立小中学校については、老朽化した校舎やプール等施設の長寿命化や、児童生徒が安心して学校生活を送るための教育環境の整備など、様々な課題への対応を求められているところであり、義務教育の観点から国の財源措置等について更なる拡充を図ることを要望する。 また、学校施設は災害発生時には地域住民の避難所としての大きな役割を担うことから、早急な対応が求められる中、整備事業費も大きく各自治体の負担が過大となっている。																												
現況及び課題等	・負担金、交付金の基準面積、基準単価等の補助基準が厳しいため、事業費と補助基準額が乖離している。 ・補助金等の交付申請額が、国の予算を大幅に上回ることも多く、補助率を下回る採択や、不採択となることもあり、市町村財政を圧迫し、教育施設の維持管理等に支障をきたす恐れがある。 ・現況（平成28年度末） <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th colspan="2">長野市</th><th colspan="2">中野市</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成2年以前建設</td><td>245棟</td><td>68.6%</td><td>48棟</td><td>69.6%</td></tr> <tr> <td>うち未改修</td><td>158棟</td><td>44.3%</td><td>48棟</td><td>69.6%</td></tr> <tr> <td>エアコン整備状況</td><td>312室</td><td>8.5%</td><td>68室</td><td>12.5%</td></tr> <tr> <td>洋式トイレ整備状況</td><td>2,064器</td><td>48.1%</td><td>337器</td><td>53.1%</td></tr> </tbody> </table>				項 目	長野市		中野市		平成2年以前建設	245棟	68.6%	48棟	69.6%	うち未改修	158棟	44.3%	48棟	69.6%	エアコン整備状況	312室	8.5%	68室	12.5%	洋式トイレ整備状況	2,064器	48.1%	337器	53.1%
項 目	長野市		中野市																										
平成2年以前建設	245棟	68.6%	48棟	69.6%																									
うち未改修	158棟	44.3%	48棟	69.6%																									
エアコン整備状況	312室	8.5%	68室	12.5%																									
洋式トイレ整備状況	2,064器	48.1%	337器	53.1%																									
法令関係	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律 学校施設環境改善交付金要綱																												